



BMT(バイオメカセラピー) 講習会のご案内

バイオメカセラピー(BMT)は、人間工学に基づいて体系化された理学療法の新しいコンセプトです。

患者の日常生活活動を制限する要因を動作能力という側面から分析し、動作障害を治療するための基本コンセプトです。

このBMT オフィシャルコースは、他の講習会では学習できない完全オリジナルの講習・実技コースです。

BMT シニアインストラクター

石井慎一郎(理学療法士/保健医療学博士/同慶医療福祉大学大学院 教授)

BMT OFFICIAL WEB SITE : <http://www.bmt141.jp/>

※BMT セミナーでは参加者の方へ復習用動画配信を致します。

※詳細確認・お申し込みは BMT ホームページよりお願い致します。

仙台開催

BMT 1day セミナー 2020年6月20日(土)

バイタルサインの臨床活用と呼吸生理
～リスク管理の臨床力へつなげる～

バイタルサインの臨床活用と呼吸生理～リスク管理の臨床力へつなげる～

一昔前、リスク管理というと急性期リハビリに特化した知識として認識が強かったが、今は急性期医療に関わらず回復期への早期転院や生活期(地域リハ)リハで働く療法士も増え、その必要性は高くなってきています。

特に生活期リハでは他職種が常にいる施設内とは異なり、個人で評価し必要に応じて判断をしていかなければなりません。

さらに、高齢化社会と変化していく中で、疾患の特徴も変わり「脳血管障害+循環器疾患」といったように我々は重複障害としての理解を深めていくことが必要不可欠になります。

臨床でよくバイタルサインと言われますが、その代表とし血圧が挙げられます。

血圧は状態を把握する上で我々に重要な情報を示唆してくれますが、その判断が「血圧が高い・低い」といった判断にとどまってしまういませんか。バイタルサインは「生命兆候」という意味があります。

バイタルサインが示す数値の背景に潜む病態を予測しリスクを回避するところまでを理解して、はじめてバイタルサインは意味をもちます。

本セミナーでは、バイタルサインの代表的項目を理解して頂き臨床でのリスク管理能力のUPを目的とした内容で構成しています。また、臨床でよく使用するパルスオキシメーターSpO2について理解するためには、呼吸の基礎を理解しなければその数値からリスクを予測できません。そのため、呼吸に苦手意識がある方も理解できるように、できる限りわかりやすく呼吸について解説をしていきます。

キーワード：血圧 脈拍 SpO2 水分量(脱水) 循環 呼吸 その他バイタルサイン

【講師】江原裕作(理学療法士 BMT インストラクター 3学会呼吸療法認定士)

【会場】仙都会館(仙台駅より徒歩5分)

詳細確認・お申込み：<http://www.bmt141.jp/> ←BMT ホームページでご確認下さい。



株式会社 風の谷プロジェクト BMT 研究会

BMT OFFICIAL WEB SITE - <http://www.bmt141.jp/>
MAIL : info@bmt141.jp